



JAF公認 準国内競技
2014年JAF中部・近畿ラリー選手権第5戦
2014年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ第2戦



新城ラリー2014

www.shinshiro-rally.jp

特別規則書（草案） Supplementary Regulations（DRAFT）

開催日：2014年10月31日～11月1日

主 催



モンテカルロ・オート・スポーツ・クラブ



愛知県新城市（DOS地域再生事業）

2014年JAF中部・近畿ラリー選手権第5戦
2014年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ第2戦
新城ラリー2014

目次

第1条	プログラム	3
第2条	競技会の名称	3
第3条	競技の格式	3
第4条	競技種目	3
第5条	開催日程および開催場所	4
第6条	競技会本部（HQ）	4
第7条	コース概要	4
第8条	オーガナイザー	4
第9条	組織	4
第10条	参加申込受付期間	5
第11条	参加申込および問合せ先（大会事務局）	5
第12条	保険	7
第13条	参加台数および参加受理	7
第14条	レッキの実施方法	7
第15条	参加車両	8
第16条	クラス区分	9
第17条	セレモニアルスタート	9
第18条	タイムコントロール	9
第19条	スペシャルステージ	10
第20条	整備作業	10
第21条	賞典	10
付則1	アイテナリー	12
付則2	レッキの実施方法	13
付則3	CRO	13
付則4	HQレイアウト・サービスパークレイアウト	14
付則5	信号灯によるスタート手順	15
付則6	ゼッケンおよび広告	16

公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則とその付則、それに準拠したJAF国内競技規則とその付則2014年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定、2014年JMRC中部ラリーシリーズ戦規定2014年JMRC中部ラリー共通規則および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

第1条 プログラム

アイテム	日 時	場 所
参加申込の開始	09月01日(月) 10:00 ~	大会事務局
参加申込の締切	10月03日(金) ~ 17:00	大会事務局
サービスパークオープン	10月31日(金) 06:00	新城総合公園駐車場
ラリーHQの開設時間	〃 06:00 ~ 20:00	管理棟エリア臨時建屋
公式掲示板設置時間	〃 06:00 ~ 20:00	公式掲示板
参加受付	〃 07:45 ~ 13:30	ラリーHQ
ロードブック発行	〃 07:45 ~ 13:30	〃
レッキ参加受付	〃 07:45 ~ 08:15	〃
レッキ	〃 08:30 ~ 12:30 (予定)	〃
サービス受付	〃 09:00 ~	〃
公式車両検査	〃 12:30 ~ 14:00	車検場
第1回審査委員会	〃 15:00 ~	管理棟
デイ1スタートリスト公示	〃 16:00 (予定)	公式掲示板
ドライバーズブリーフィング	〃 17:30 ~	弓道場
救急救命訓練	〃 18:00 ~ (予定)	〃
ラリーHQの開設時間	11月01日(土) 06:00 ~ 20:00	管理棟エリア臨時建屋
公式掲示板設置時間	〃 06:00 ~ 20:00	公式掲示板
開会式	08:00 ~ (予定)	新城ラリースタジアム
デイ1スタート(セレモニアル)	〃 10:00 ~ (予定)	〃
ラリーフィニッシュ	〃 16:00 ~ (予定)	〃
暫定結果発表	〃 17:00 (予定)	公式掲示板
表彰式	〃 17:30 (予定)	新城ラリースタジアム

第2条 競技会の名称

2014年JAF中部・近畿ラリー選手権第5戦
2014年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ第2戦
「新城ラリー2014」

第3条 競技の格式

JAF公認：準国内格式 JAF公認番号：2014-****

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

但し、第23条選手権外併設クラスのうちクラシック1クラスについては、ラリー競技開催規定の付則「第1種アベレージラリー開催規定」に従った第1種アベレージラリー

第5条 開催日程および開催場所

開催日程：2014年10月31日（金）～11月1日（日）の2日間

開催場所：愛知県新城市

ラリースタート：愛知県新城市浅谷字ヒヨイタ40 新城総合公園

ラリーフィニッシュ：// //

第6条 競技会本部（HQ）及び、サービスパーク

所在地：愛知県新城市浅谷字ヒヨイタ40

名称：新城総合公園 管理事務所

電話番号：0536-**-****（HQ開設時のみの臨時電話）

開設日時：2014年10月31日（金）06:00～20:00

2014年11月01日（土）06:00～20:00

配置図：付則4にて示す。

第7条 コース概要

スペシャルステージ路面の種別：舗装路面

総走行距離：136.93km（予定）（SSS含む）

スペシャルステージの総距離：48.45km（予定）（SSS含む）

スペシャルステージの数：6（うちSSS：2）

セクションの数：2

デイの数：1

但し、クラシック1クラスは、スペシャルステージはありません。

第8条 オーガナイザー

名称：モンテカルロ・オート・スポーツ・クラブ（JAF加盟クラブNo. 23011）

所在地：〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1 株式会社ラック内

代表者：勝田 照夫

URL：<http://www.shinshiro-rally.jp>

第9条 組織

1. 大会役員

大会名誉会長	大村 秀章（愛知県知事）
大会会長	穂積 亮次（新城市長）
大会副会長	本多 克弘（新城市商工会会長）

2. 組織委員会

組織委員長	勝田 照夫
組織委員	長坂 眞澄
組織委員	米谷 展生
組織委員	井原 慶子（FIA Women in Motorsports 日本代表委員）
組織委員	松尾 雅典（元新城警察署長）

3. 競技会主要役員

（1）競技会審査委員会

審査委員長	竜田 健（JMRC中部）
審査委員	梅津 祐実（JMRC近畿）

（2）競技役員

競技長	長坂 眞澄
-----	-------

副競技長	米谷 展生
副競技長	藤田 洋文
コース委員長	田中 潤
副コース委員長	大倉 聡
計時委員長	嶋田 創
副計時委員長	永井 真
技術委員長	高木 大輔
副技術委員長	村田 正成
救急委員長	杉山 智之
医師団長	青山 康 (前橋赤十字病院 高度救命救急センター)
事務局長	米谷 展生
副事務局長	沼口 和己
(3) コンペティター・リレーション・オフィサー (CRO)	
CRO	原 信義

第10条 参加申込受付期間

1. 受付開始
2014年09月01日(月) 10:00
2. 受付締切
2014年10月03日(金) 17:00

第11条 参加申込および問合せ先 (大会事務局)

1. 参加申込先
〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1
株式会社ラック内 MASC事務局
TEL: 0561-63-0101
FAX: 0561-63-3535
e-mail: masc@luckmc.ec-net.jp
URL: http://www.shinshiro-rally.jp
2. 問い合わせ先
組織委員 米谷 展生 (MASC)
TEL: 080-4302-3928
e-mail: masc@luckmc.ec-net.jp
3. 提出書類
 1. ※参加申込書 (原則データ送信のこと)
 2. ※車両申告書 (原則データ送信のこと)
 3. ※サービス申込書 (原則データ送信のこと◇合同サービスの場合代表者が提出)
 4. ※レッキ参加登録書
 5. ※ラリー競技に有効な自動車保険 (任意保険) 証券の写し
(ラリー競技に有効な事を記載した部分をラインマーカー等で色付する事)
 6. ※参加車両の自動車検査証の写し
 7. ※ドライバー及びコ・ドライバーの運転免許証と競技ライセンスの写し
 8. ※振込明細書または振込領収書の写し
 8. ※費用計算書




9. 誓約書（誓約書は参加受付時までには原本を提出すること）
10. ドライバープロフィール申告フォーム（WEBサイトから送信）
<http://ws.formzu.net/dist/S94582560/>
右上QRコードを利用してください



11. コ・ドライバープロフィール申告フォーム（WEBサイトから送信）
<http://ws.formzu.net/dist/S69980313/>
右中QRコードを利用してください



12. 参加車両申告フォーム（WEBサイトから送信）
<http://ws.formzu.net/dist/S61636786/>
右下QRコードを利用してください

上記1.～9. は新城ラリー公式HPの 選手用 にアクセスし、フォームをダウンロードし、下記の方法で主催者に送付すること。

1.～3. ダウンロード>保存>「9.新城へ」メール送信 9月30日（必着）

事情によりメール送信出来ない場合は、は期限内にFAXにて送信すること。

4.～9. ダウンロード>記入、署名、捺印>原本を郵送

10.～12. WEBサイト上で入力>送信ボタンクリック

なお、新城ラリー公式HPのURLは <http://www.shinshiro-rally.jp>

4. 参加料

- ・中部・近畿選手権クラス 50,000円（レッキ費用を含む）
- ・オープンクラス（選手権対象外） 48,000円（レッキ費用を含む）
- ・クラシック1クラス（選手権対象外） 40,000円
- ・サービス登録パック 5,000円
（サービス車両1台（全長7m×全幅2.2m以下）を含むサービス登録パックです）
- ・追加サービス車両登録（7m×2.2m以下）3,000円（サービス車両1台につき）
- ・チーム員輸送車両登録（公園内駐車場利用）1,000円（サービスパーク駐車不可）

参加料に、宿泊費・食事代は含まれず、それらは各自で手配すること。

サービス申込、レッキ参加登録について、参加申込の締切以降に申込み・変更を行なう場合、事務手数料として申込み・変更1回につき2,000円を徴収する。

但し、参加申込締切日以降の参加取止めは返金されないものとする。

サービス車両に追加できる台数は、サービスを受ける競技車両台数-1台までとする。

チーム員輸送車両登録は、1チーム1台までとする。

公園外には、無料駐車場を用意しています。

5. 参加料金の支払方法

参加料は、参加申込期間内に下記の預金口座へ振込によって支払うこと。なお、振込明細票（ネットバンキングの場合は振込画面のコピー）または振込領収書の写しを参加申込に同封すること。

銀行名 : 名古屋銀行

支店名 : 長久手支店

口座番号：普通預金 3 3 0 7 2 4 1

口座名義：M A S C 勝田照夫（エムエーエスシー カツタ テルオ）

参加申込にかかるすべての通信料および振込手数料等は参加者負担とする。

第 1 2 条 保険

参加者は、ラリー競技に有効な対人・対物賠償保険および搭乗者保険（または共済もしくはそれに準ずる制度）に加入すること。

ラリー競技に有効な対人・対物賠償保険とは、民間の任意保険又は J M R C 中部ラリー互助会とする。J M R C 中部ラリー互助会に加入する場合、添付 1 J M R C 中部ラリー互助会規約を熟読し、あらかじめ給付条件等をしっかりと確認、承知しておく事。

ラリー競技に有効な搭乗者保険（または共済もしくはそれに準ずる制度）とは、民間の任意保険、または全国各地 J M R C 共済、もしくはスポーツ安全保険であるが、任意保険に加入していない場合は、ドライバーおよびコ・ドライバー双方が共済もしくはスポーツ安全保険に加入していなければならない。

オーガナイザーによるラリー保険斡旋：有（申込みの前に相談する事）

第 1 3 条 参加台数および参加受理

1. 総参加台数は、全日本ラリー選手権の参加台数を含めて 9 0 台以下とする。なお、参加受理の優先順位は、全日本選手権（2 0 1 4 年ポイント保持者）、中部・近畿選手権（2 0 1 4 年ポイント保持者）の順とし、それ以降は主催者の権限で選別する。
2. 組織委員会は国内競技規則 4 - 1 9 に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合参加料等は事務手数料 2, 0 0 0 円を差し引いて返還される。
3. 参加不受理および参加申込締切日以前の参加者の都合による参加取止めの場合は、事務手数料 2, 0 0 0 円を差し引いて参加料等を返還する。
4. 正式受理後の参加料はオーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。
5. 参加受理は新城ラリーのホームページに掲載することで発表し、参加受理書の発送は行なわない。

第 1 4 条 レッキの実施方法（クラシック 1 クラスを除く）

1. レッキ受付
日時：2 0 1 4 年 1 0 月 3 1 日（金）0 7 : 4 5 ~ 0 8 : 1 5
場所：愛知県新城市浅谷字ヒヨイタ 4 0 新城総合公園 管理棟エリア臨時建屋
2. レッキタイムスケジュール
レッキタイムスケジュールおよび実施の詳細はコミュニケーションにて示す。
3. 各クルーはレッキの間中、車両の左側面にレッキゼッケンを貼付しなければならない。
4. 各クルーは各スペシャルステージを 2 回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 つのステージとして、1 ヶ所で 2 回の走行とする。
SSS については、完熟歩行により行う場合がある。
5. スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走は禁止する。
6. レッキに競技車両を使用することを認める。
7. レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。
また、レッキ以外での愛知県新城市での本人または関係者の事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認め

ない。

8. レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

第15条 参加車両

1. 中部・近畿ラリー選手権・JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ

- (1) 2014年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定めるRN車両、RJ車両、RPN車両、RF車両、またはAE車両とする。
- (2) 過給器付きエンジンにおけるエアリストリクターの装着は任意とする。
但し、エアリストリクターを装着する場合、そのサイズは最大内径33mm（外径：39mm未滿）とする。さらに、DE-6クラスにおいてエアリストリクターを装着しない場合は、エンジンコントロールユニット（ECU）の変更、改造を認めない。
- (3) 最低重量については2014年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第1章第7条に従うこと。
- (4) ランプポッドを装着する際は、RF車両も含めて2014年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章第10条10.2）に従うこと。
- (5) すべてのRF車両、RPN車両およびAE車両は、下記のロールケージを装着すること。
6点式+左右のサイドバーを基本構造とした40φのロールケージを装着しなければならない。気筒容積が2000ccを超える車両については少なくとも一本の斜行ストラットを取り付けなければならない。
- (6) タイヤの仕様等については、JMRC中部ラリーシリーズ戦規定付則を遵守する事。
- (7) AE車両については、2014年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第5章AE車両用改造規定に定める通りとする。
- (8) RPN車両については、2014年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第4章RPN車両用改造規定に定める通りとする。
- (9) メーカーラインオフ時に装備されている安全ベルトに加え、2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第2条に定める4点式以上の安全ベルトを装備していること。
- (10) エアクリーナーケースの加工は一切認められない。エアフィルターについては純正品以外への変更が認められる。
- (11) 少なくとも2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条3.1)に定める手動消火装置を装備すること。

2. OP-3クラス

2014年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定めるRN車両、RJ車両、RPN車両、RF車両、又は2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従って製作された車両（RB車両）で下記のすべての条件を満たしたもの。

- a. 2002年12月31日以前に運輸支局等に初年度登録された車両であること。
- b. 6点式以上のロールケージを装着していること。
- c. カーラインオフ時に装備されている安全ベルトに加え、2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第2条に定める4点式以上の安全ベルトを装備し

ていること。

d. 少なくとも2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条3. 1)に定める手動消火装置を装備すること。

3. クラシック1クラス

JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定めるF車両で下記のすべての条件を満たしたもの。

a. 1988年(昭和63年)12月31日以前に運輸支局等に初年度登録された車両であること。

b. 道路運送車両法の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)に適合し、自動車登録番号標を有するもので、競技期間中自動車検査証の有効期間を有する車両に限る。

4. 全クラス共通事項

- (1) 三角停止板2枚、赤色灯、非常用信号灯(発煙筒)2本以上、牽引ロープおよび救急用品を搭載すること。これらは走行中に浮遊物とならないように、確実に固定すること。A3サイズのSOS/OKサインを二枚、車両に搭載すること。
- (2) マフラーについて、保安基準適合品への変更を認めるが、如何なる場合においても排気ガス規制値を厳守しなければならない。経年変化・変形等の為、音量規制値を上回る事は許されない。参加者は、使用するマフラーについて主催者が求めた場合、保安基準適合品である事を証明出来るように必要な書類等を完備する事。

第16条 クラス区分

1. 中部・近畿ラリー選手権・JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ
 - ・DE-6クラス: 気筒容積3000ccを超えるRN、RJまたはRF車両
 - ・DE-5クラス: 気筒容積1500ccを超え、3000cc以下のRN、RJまたはRF車両
 - ・DE-4クラス: 気筒容積1600ccを超え、2000cc以下のRPN車両
 - ・DE-3クラス: 気筒容積1500cc以下のRN、RJまたはRF車両および排気量に関係なく全てのAE車両
 - ・DE-2クラス: 気筒容積1600cc以下のRPN車両
2. 選手権対象外クラス
 - ・OP-3クラス: 気筒容積、駆動方式および異なる車両区分(RN、RJ、RB、RF、RPN)によるクラス区分は行わない。
 - ・クラシック1: 気筒容積、駆動方式によるクラス区分は行わない。(F車両)

第17条 セレモニアルスタート

1. スタート日時
2014年11月1日(土) 10:00~(予定)
2. スタート場所
愛知県新城市浅谷字ヒヨイタ40 新城ラリースタジアム

第18条 タイムコントロール

1. 公式時刻は日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2. TC6Bについては、早着によるタイムペナルティを与えない。
3. クラシック1クラスにおいては、タイムコントロールまでの目標走行時間(分計)を指示し、正解時間との誤差に対して、早着は1分につき1分、遅着は1分につき10秒の減点とする。

第19条 スペシャルステージ

1. 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて1/10秒まで計測する。
2. スタートはスタートリスト順または直前のTC通過順に、原則として1分間隔とし、タイムカードに記入された時刻にスタートするものとする。
3. スタートの方法および合図は付則5に示すスタート灯火信号を使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。
4. スタート灯火信号が故障の場合は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定第26条5. に従う。
5. スーパースペシャルステージ（SSS）
 - ・SS3およびSS6をFIA Regional Rally Sporting Regulationsに準拠したスーパースペシャルステージとし、詳細は付則7に示す。
 - ・何らかの理由によりステージをスタートおよびフィニッシュ出来ない場合は、オフィシャルにより排除される。なお、この車両がその後の走行が可能な場合は、そのSSの走行タイムを3分として走行することが出来る。
6. クラシック1クラスにおいては、スペシャルステージと同じコースを走行するが、指示速度を与え、正解時間との差0.1秒につき0.1秒の減点とする。

第20条 整備作業

1. 整備作業の監督を担当する競技役員：技術委員長または副技術委員長
2. 整備作業を行なうことができる場所：愛知県新城市浅谷字ヒヨイタ40
新城総合公園内サービスパーク
3. サービスパークには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート（サービスカー登録証）を表示していなければならない。
4. 整備作業の範囲（整備申告書の提出不要）
 - (1) タイヤの交換
 - (2) ランプ類のバルブの交換
 - (3) 点火プラグの交換
 - (4) Vベルトの交換
 - (5) 各部点検増し締め
5. 上記以外の整備作業を行なう場合、所定の整備申告書に記入し、競技会技術委員長の許可を得ること。作業後は整備申告書を必ず提出すること。
6. 整備作業を行なうことができる者は、当該車両の乗員および登録されたサービスクルーとする。
7. 整備作業を行なうときは、必ずシートを敷いて行ない、サービスパークの美化に努めること。

第21条 賞典

DE-2クラス	1～3位：JAFメダル、副賞	4～6位：副賞
DE-3クラス	1～3位：JAFメダル、副賞	4～6位：副賞
DE-4クラス	1～3位：JAFメダル、副賞	4～6位：副賞
DE-5クラス	1～3位：JAFメダル、副賞	4～6位：副賞
DE-6クラス	1～3位：JAFメダル、副賞	4～6位：副賞
OP-3クラス	1～6位：主催者賞	

クラシック1クラス 1～6位：主催者賞

なお参加台数によって、各クラス参加台数の30%を超えない範囲に賞典を制限する場合があります。この場合の正式な賞典の数は、公式HPに掲載する公式通知にて示す。

2014年 月 日
新城ラリー2014 大会組織委員会

付則1 アイテナリー (1) Day 1

SHINSHIRO RALLY 2014
ITINERARY

DAY1 2014/11/1 Saturday

TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due	
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻	
0	Rally Start(セレモニアルスタート)					10:00	Section 1
1	Shiose(塩瀬)	—	15.192	15.192	0:47	10:47	
SS1	Houraisen Ichinenfudo 1 (ほうらいせん一念不動1)	9.177	—	—	0:03	10:50	
2	Furi(布里)	—	12.777	21.954	0:37	11:27	
SS2	Ganpo Noth 1 (雁峰北1)	14.404	—	—	0:03	11:30	
RZ1	Refuel (JA新城西部SS)		(13.261)	(27.665)			
	Totals to Refuel 1	(23.581)	(41.230)	(64.811)			
	Distance to Rally Finish	(24.871)	(47.094)	(71.965)			
3	East Gate(東門)	—	9.669	37.334	1:12	12:42	
SS3	Prefectural Shinshiro Park 1 (県営新城公園1)	0.645	—	—	0:03	12:45	
3A	Service In	—	0.159	0.804	0:04	12:49	
	Service A(総合公園)	(24.226)	(51.058)	(75.284)			
3B	Service Exit, Regroup in	—	—	—	0:30	13:19	
	Section1 Total	24.226	51.058	75.284			
3C	Regroup Exit	—	—	—	0:15	13:34	Section 2
4	Shiose(塩瀬)	—	14.820	14.820	0:28	14:02	
SS4	Houraisen Ichinenfudo 2 (ほうらいせん一念不動2)	9.177	—	—	0:03	14:05	
5	Furi(布里)	—	12.777	26.510	0:37	14:42	
SS5	Ganpo Noth 1 (雁峰北1)	14.404	—	—	0:03	14:45	
6	East Gate(東門)	—	9.669	24.073	1:12	15:57	
SS6	Prefectural Shinshiro Park 2 (県営新城公園2)	0.645	—	—	0:03	16:00	
6A	Rally Finish/Parcferme in	—	0.159	0.804	0:30	16:30	
	Section2 Total	24.226	37.425	61.651			
	Rally Total	48.452	88.483	136.935			

※ロードセクションのスタートタイムは、各SSのアクチャルスタートタイムとします(TC0, 3Cを除く)

TC6Aは、早着によるペナルティはありません

付則2 レッキの実施方法

レッキのタイムスケジュールおよび実施の詳細は、別途コミュニケーションにて示す。

付則3 CRO

CRO



原 信義

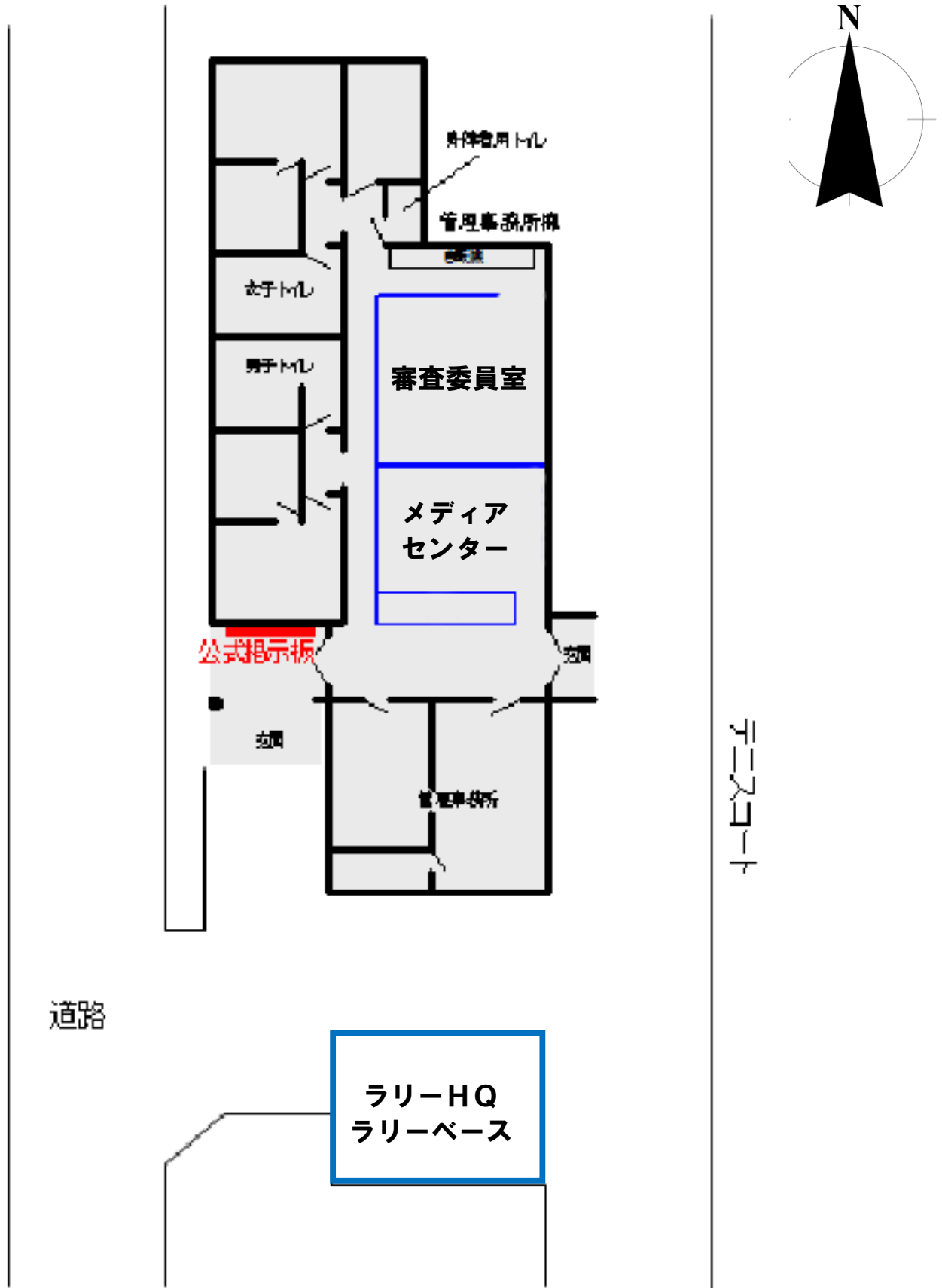
電話番号：クレデンシャルカードに記載する

CRO行動スケジュール（予定）

10月31日(金)：HQ、サービスパーク、車検場周辺

11月 1日(土)：HQ、サービスパーク、リグループ周辺、表彰式会場周辺

付則4 (1) HQレイアウト



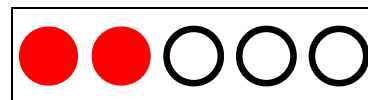
付則4(2) サービスパークレイアウト
別途にて示す。

付則5 信号灯によるスタート手順

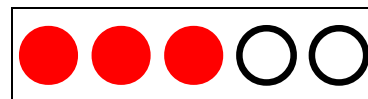
スタート5秒前には赤灯が1個点灯



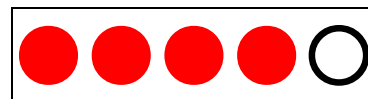
スタート4秒前には赤灯が2個点灯



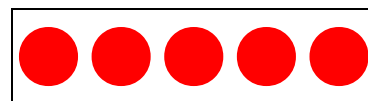
スタート3秒前には赤灯が3個点灯



スタート2秒前には赤灯が4個点灯



スタート1秒前には赤灯が5個点灯



スタート時には全ての灯火が消灯



付則6 ゼッケンおよび広告

- J A F ゼッケン : 左右ドア及びボンネットの計3枚
- J A F 公認ラリー競技会之証 : 左リアウィンドウ
- ウィンドウ用ゼッケン : 左右リアウィンドウ・リアウィンドウ

